

こころ育てる絵本との出会い

# マクちゃん通信

2014 2 - 3 vol. **24**

絵本原画展

よしなが こうたく

特集

開館20周年



# よしなが こうたく



## よしなが こうたくプロフィール

1979年生まれ。九州産業大学デザイン科卒業。

18歳から作家活動をはじめ、イラストレーターとして国内外の様々な媒体の仕事を手がける。はじめての絵本「給食番長」が人気となり、シリーズ化。続刊には「飼育係長」「あいさつ団長」「おそうじ隊長」「ちこく姫」「サムソン先生のダジャレ英語学習帳」(いずれも長崎出版)がある。

他の絵本作品に「おふろだいすき!ぶっぺ」(小学館)、「ようかいガマとのおイケにカエる」「ようかいがガマとの ゲッコウの怪談」(ともにあかね書房)、「ぼくだってウルトラマン」(講談社)など多数。

子どもに夢とロマンを！  
想像することが  
「思いやり」「や」「夢を持つ」など、  
あらゆることに繋がると思っています。

## 絵本原画展開催

平成26年2月8日(土)～平成26年3月27日(木)



「ぼくだってウルトラマン」  
(講談社)  
絵本でしか会えない、  
新ウルトラヒーロー誕生！  
その名は、ウルトラマンユウキ！



「給食番長」(長崎出版)  
「嫌いなものなんか残しちゃえ！」  
番長にそそのかされたクラスの  
みんなはいつも好き嫌いばかり。

原画展示絵本

春のギャラリーでは、人気の「わんぱく小学校」シリーズから、『給食番長』『新刊』ほくだつてウルトラマン』の2冊をご紹介します。

## よしなが こうたく先生に インタビュー

絵本作家になられたきっかけは？

2006年、仕事が無いイラストレーターの僕に知り合いの作家さんが「食べられてないんだろ？絵本を描いた事が無い人に絵本を描かせてみよう、って出版社があるんだけどさ、こうたくなら出せるんじゃないかな」と言っただけで、紹介してくれたのが長崎出版でした。それまで絵本を読んだことも子どもたちと接したこともほぼ無かったのですが、仕事欲しさに「絵本すごくやりたいんです！」と言っただけ……まさかそのデビュー作『給食番長』が人気者になるうとは。その後、「読み聞かせ会」で子どもたちと付き合ううちに絵本という媒体の素晴らしさに気づいて「絵本作家」を名乗るようになりました。

画材は何を使っていますか？  
ペタペタと無計画に感情的に塗り込んでいけるのでアクリル絵具ばかり使っています。

今回、絵本原画展を行う絵本の制作秘話や  
思い出を教えてください。

『給食番長』  
何を描くかのアイデアが出ない私にシビレを切らした担当さんが、僕がイラストレーターの時仕事で描いた雑貨のバッテリー『給食』をテーマに、よしながさんのお兄さんって『番長』だったんでしょ？（兄は昔、リーゼントでした）『給食番長』って話を描いてよ！という投げやり無茶ブリでスタートしたのが、この作品です。

『ほくだつてウルトラマン』

ウルトラマンのお話を作ろうとした時、ウルトラマンの身長は40M（ビル13階建てくらい）で、デカすぎる！1枚の絵の中で人間とウルトラマンを同時に描こうとしたら入りきれない！だって顔だけで2階建てはある……でなことで、子どもたちとコミュニケーションがとれ、なおかつ怪獣とも戦えそうな身長の新しいウルトラマンを作らせて下さい！とお願いで生まれたのがウルトラマンユウキでした。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象  
深い絵本は？

『ほくだつてウルトラマン』  
僕は小さい頃から生き物が大好きで、特に恐竜、未確認生物、怪獣は少年心にロマンを与えてくれました。「本当にこんな生き物がいたらどんな感じなんだろう？」なんとかしてその迫力を味わいたくて絵に描きまくりました。なんとかして怪獣を上手に描きたい。それが僕の原点です。小学校の卒業アルバムには「将来の夢は怪獣映画の監督」と書きました。なので、今回「ウルトラマンの絵本を描きませんか？」と言われた時は「ついにこの時が来たか!!」と思いました。小学生の頃の自分の夢を叶えてあげられる。そして、その頃の僕と同じような怪獣好きの子どもたちにロマンを与えられる。いかに怪獣が大きくて怖くて格好良く、それを倒すヒーローが強くてたくましいのか。大迫力で伝えてやるぜ！と、意気込み過ぎて、凄くプレッシャーとの戦いでした。

絵本をお作りになるときのこだわりは？  
子どもたちが自分で手に取って独りで

じっくりと見られるように、本編内容とは関係ないところでも、その世界観が広がるようなサブストーリーを隅々まで描き込むことです。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？  
想像力です。想像することが「思いやり」や「夢を持つ」など、あらゆることに繋がると思っております。

今後どのような絵本を描いていかれますか？

「この絵本のせいで怖くてご飯を残せなくなった」とか子どもたちに良い意味でのトラウマ絵本を描けたらと思います。絵としては、大人に嫌われて子どもに好かれるような絵本を描いていきたいです。

ご趣味についてお聞かせください。

落語を聴くこと。日常で粋な事が起きたりして「へえ、やりやあがるねえ」なんてうっかり江戸弁が出ちゃった自分が微笑ましくなったりするのが好きです。

お好きな言葉を教えてください。

「弱いものイジメだけはするな」  
「初志貫徹」夢とロマンを持って」  
幼少期に父からこの3つの言葉だけを教わりました。そしてこれが人間にとっての全てではないかと思っております。

ファンの方へメッセージをお願いします。

これからどんな絵本を描くのか？自分でもわかりませんが、また楽しみにしてやって下さい。子どもたちには夢とロマンを！

よしなが こうたく先生、ありがとうございました！



『ほくだつてウルトラマン』  
（講談社）

## よしなが こうたく先生サイン入りの 絵本を3名様にプレゼント

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、  
ハガキでご応募ください。  
〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館  
あて先 よしなが こうたくサイン本プレゼント係  
締め切り 平成26年3月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

3/23(日) ①11:00~  
②14:00~

## よしなが こうたく 絵本ライブ

よしなが こうたく先生と一緒に絵本を楽しもう！  
サイン会もあります。

◎入場無料(入館料のみでお楽しみいただけます)

# 特集 / 開館20周年



麦谷 貴子  
射水市大島絵本館 主任指導員

## いつでも帰れる場所に。

いよいよ開館20周年イヤーに突入しました。私が担当するワークシヨップでも「子どもが小さい頃よく来たわ、もう嫁に行ってしまったけど」「なつかしい、子どものときこれ作った」と声をかけていただくことがあります。かつて子どもと来ていた方が孫を連れ、小学生だった子が赤ちゃんを連れ…そんな光景を目にするたびに20年とはそういう時間なのだと思えます。

\*

20年前の4月、私が最初にした仕事は、旧町役場にあった準備室からの引越でした。オープンまで4カ月、館内にはまだ建築関係の業者の人たちが出入りし、夏が近づいても冷房は効いていませんでした。

中でも印象に残っている仕事はライブラリーの分類法を決めたことです。職員で案を持ち寄り、利用しやすい方法を模索しながら、最終的に「むかしむかし」「人・いのち」など絵本を14のテーマに分類しました。さらに最も冊数の多かった動物の絵本を「うさぎ」「いぬ」「くま」など動物別に並べたことはこのライブラリーの大きな特徴となりました。

\*

テーマ別に分けたのは、子どもは絵本を作家や書名よりも主人公で憶えているから、という理由もありましたが、そこにはスタッフ全員の「絵本を知らない人でも好きな絵本と出会えるように」という共通の思いがありました。例えば「漠然」と「雪」の絵本が読んでみたいという気分の人がいたら、一ヶ所に雪の絵本がまとめれば、すぐに読み比べることができます。

\*

来館をきっかけに絵本が好きになった、なつかしい1冊、大切な1冊に出会えたという人がいてくれたら嬉しく思います。

子どもも含めてすべての人が必ず絵本を好きでなければならぬとは思いません。でも絵本の方はいつでも、誰をも受け入れる豊かな包容力でこう語りかけてきます。

「おかえりなさい。ここはいつ帰ってきてもいい場所ですよ」と。

しばらく絵本を離れていた人がまたこの館を訪れてくれたら嬉しく思います。そのためにも人々は何を求めこの館に来るのかを見失わないよう活動を続けていきたいと思えます。

### 私のおすすめ絵本

『つくし』

甲斐信枝／作  
福音館書店  
見つけると嬉しくなるつくし。  
地下でこんなふうになっているとは…。



『でんしゃでいこう  
でんしゃでかえろう』

同瀬なおたか／文  
チャイルド本社  
後ろからも読める絵本。  
電車がトンネルをとるたびに  
雪景色が春へと変わっていく。



『はるになると』

J-W. アングランド／作  
文楽堂  
短いことばのなかに春を迎える  
喜びがちりばめられている。  
キュートなイラストに癒される。



『しばわんこの  
今日は佳き日』

川浦良枝／作  
白泉社  
日本の心、文化をわかりやすく  
教えてくれるシリーズ。  
絵を眺めているだけでも楽しい。



『おおきくなるって  
いうことは』

中川ひろたか／文  
村上康成／絵  
童心社  
卒園シーズンを前に  
読みたい1冊。子どもの  
成長を改めて実感できる。



『チョコレートが  
おいしいわけ』

はんだのどか／作  
アリス館  
カカオ豆が  
チョコレートになるまでがわかる。  
いろんな労働者に  
感謝していただきたくなる。

